

日本サウンドスケープ協会・2019年度第2回例会

# パブリックスペースとサウンドスケープ

2/22<sup>2020</sup> 16:00-18:00 開場 15:30  
土 青山学院アスタジオ・地下ホール

主催：サウンドスケープ・デザイン・ラボ  
(日本サウンドスケープ協会ワーキンググループ)  
共催：青山学院大学総合文化政策学部鳥越研究室  
日本サウンドスケープ協会  
鷺野宏デザイン事務所

サウンドスケープの  
デザインを語り合う  
シンポジウム

2

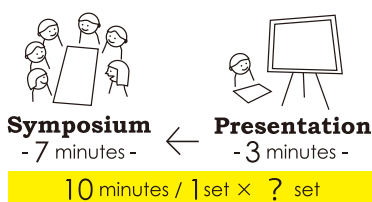


今回の対話のテーマと日時と会場

90年代、日本にも本格的に導入され始めた「サウンドスケープ」という概念。ランドスケープに対し、私たちをとりまく音も、環境を捉えるための重要な要素であることを示す概念として、カナダの作曲家マリー・シエーフアが提唱したものです。ただ日本の都市や建築の環境を見渡すと、まだまだうまく社会に溶け込んではいないように思えます。そこで今回は、都市生活者にとって不特定多数の人々が集うパブリックスペースおよびセミパブリックスペースにおけるサウンドスケープデザインについて語り合う時間をもちたいと思います。様々な立場からのシヨート・プレゼンテーションとそれらを踏まえた対話を重ねること、社会性を持ったサウンドスケープ・デザインの展開のありかたを探ってゆくシリーズの第2弾。対話の場へのご参加お待ちしております。

## 対話のしくみ

話題提供者からの3分プレゼンテーションのあと、話題提供者を中心にその話題に沿った対話を7分。計10分をワンセットとして、話題提供者分を繰り返す。多様な事例が集まることを期待して話題提供者を公募します。



## 博論発表

今回は、音楽家としてミュージアム・コンサートをテーマに長年実務に取り組んでいる松本玲子さん(明和学園短期大学教授)が、青山学院大学総合文化政策学研究所の博士學位申請論文のエッセンスを発表する特別セッションも予定しています。

詳細・申込ページ <https://soundscape-j.org/wg/200222.html>

## 概要・申込方法

日時：2020年2月22日(土)

16時~18時(シンポジウム)  
18時~(懇親会)

会場：青山学院アスタジオ・ホール

参加費：一般1000円(話題提供者も参加費必要)

学生・SAJ協会員は無料

定員：30名

申込み：詳細・申込ページで(21日締切)

話題提供者もこちらから

問合せ：info@wh-design.jp

(鷺野宏デザイン事務所)

主催：サウンドスケープ・デザイン・ラボ  
(日本サウンドスケープ協会ワーキンググループ)

共催：青山学院大学総合文化政策学部鳥越研究室

日本サウンドスケープ協会

鷺野宏デザイン事務所

東京都渋谷区神宮前5-47-11  
東京メトロ「表参道」駅より徒歩5分。  
駅B2出口より渋谷方向へ。  
Found MUJIを右折。直進左手。

